

2026年3月4日

福井県報道関係各位

2026年の福井県のスギ花粉飛散ピーク開始は2月27日
「花粉センシング」の試験運用を開始しました（全国初）

福井大学スギ花粉症対策室
福井県衛生環境研究センター

平素より大変お世話になりありがとうございます。表題の件につきまして、福井大学スギ花粉症対策室、福井県衛生環境研究センターが連携して情報発信をしております。県民の皆さんの予防・症状軽減行動の啓発にお役立ていただけると幸いです。

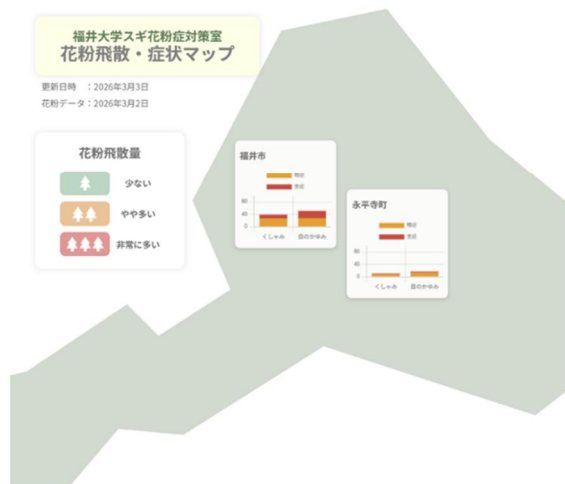
福井県内7か所のスギ花粉飛散観測では、6か所において2月27日を花粉飛散ピーク開始日と判定しました。ピーク期に入ると、多くの患者さんに鼻や眼、皮膚、咳の症状が出ます。2025年より9日早いため、多くの患者さんが重症化することが予想されます。小浜市はピークにいたっていません。花粉飛散ピークは、30個/cm²以上の観測を基準としています。

福井大学では、今シーズンから「花粉センシング」(*)の試験運用を全国に先駆けて始めました。小学生で急増するスギ花粉症を学校と連携して予防する取り組みです。これは、地域の子どもの鼻や眼の症状の重症度を毎日更新します。これを参考に、毎日の予防行動、早期受診行動、セルフケア行動につなげることを期待しています。

(*)花粉センシングは、地域花粉症リスク可視化システムの通称です。本研究では、地域ごとの花粉症重症者(小学生)の割合を棒グラフで可視化します。自分の住む地域における「他の子どもたちの症状の状況」を知ることで、花粉症を他人事ではなく自分事として捉え、マスク着用などのセルフケア行動の促進につなげることを目的としています。

[トップ](#) ▶ [花粉センシング](#)

花粉センシング



スギ花粉症の具体的な対策方法

1. 花粉を体につけないための方法

- ①マスクをする（隙間を少なくする、インナーマスクは90%以上の花粉をカットする）
- ②メガネは、専用のゴーグルでなくても効果がみこめます
- ③洗濯物は外に干さない

2. 体についた花粉を少なくする

- ①外から帰ってきたら洗眼、鼻うがい、洗顔をする
- ②コートは玄関で脱ぎ、部屋に持ち込まない

3. 症状のある人

- ①くしゃみ、鼻水、鼻つまり、目のかゆみが出ている場合には早めに薬を使用する
- ②開始した薬は、シーズン中、毎日、定期的に使う初期治療が望ましい
- ③ご相談は医療機関やドラッグストアで

福井県内での広報についての方針

・福井大学スギ花粉症対策室(福井大学内)、福井県（福井県衛生環境研究センター）で相互協力して観測データを公表する

福井大学スギ花粉症対策室 (<https://kafuntaisaku.med.u-fukui.ac.jp/>)

福井県花粉情報 (<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/eiken/kafun-info/index.html>)

・2026年観測地点

永平寺町（福井大学松岡キャンパス）

勝山市（福井勝山総合病院：2023年2月から参加）

坂井市（坂井市立三国病院：2024年2月から参加）

鯖江市（公立丹南病院：2025年2月から参加）

敦賀市（市立敦賀病院：2025年2月から参加）

小浜市（公立小浜病院：2026年2月から参加）

福井市（福井総合クリニック：2026年2月から参加、福井県衛生環境研究センターから変更）

・広報基準

- ・今年の飛散予想
 - ・今年の観測の公表開始
 - ・今年の飛散開始：連続2日以上、1個/cm²以上の花粉を観測した最初の日
 - ・今年のピーク始まり（大量飛散開始）：30個/cm²以上が連日となった最初の日
 - ・今年のピーク終わり（大量飛散終了、少量飛散への移行）
：1週間の平均が10個/cm²未満の最初の日
 - ・今年の飛散終了：花粉飛散終了期に3日間連続して0個/cm²が続いた最初の前日
- 注）ピーク始まりの基準を50個/cm²から、30個/cm²に修正(2025年から)

・ スギ花粉飛散に関する定義

日本花粉学会「花粉情報等標準化委員会」による。

- 1) 花粉飛散開始日：連続2日以上、1個/cm²以上の花粉を観測した最初の日
- 2) 花粉飛散ランク：1cm²あたり100個以上を「極めて多い」、50個以上100個未満を「非常に多い」、30個以上50個未満を「多い」、10個以上30個未満を「やや多い」、10個未満を「少ない」
- 3) 花粉飛散終了日：花粉飛散終了期に3日間連続して0個/cm²が続いた最初の日の前日

・ 問い合わせ先

福井大学スギ花粉症対策室（福井大学耳鼻咽喉科内）

0776-61-8407 担当者：坂下雅文、藤枝重治

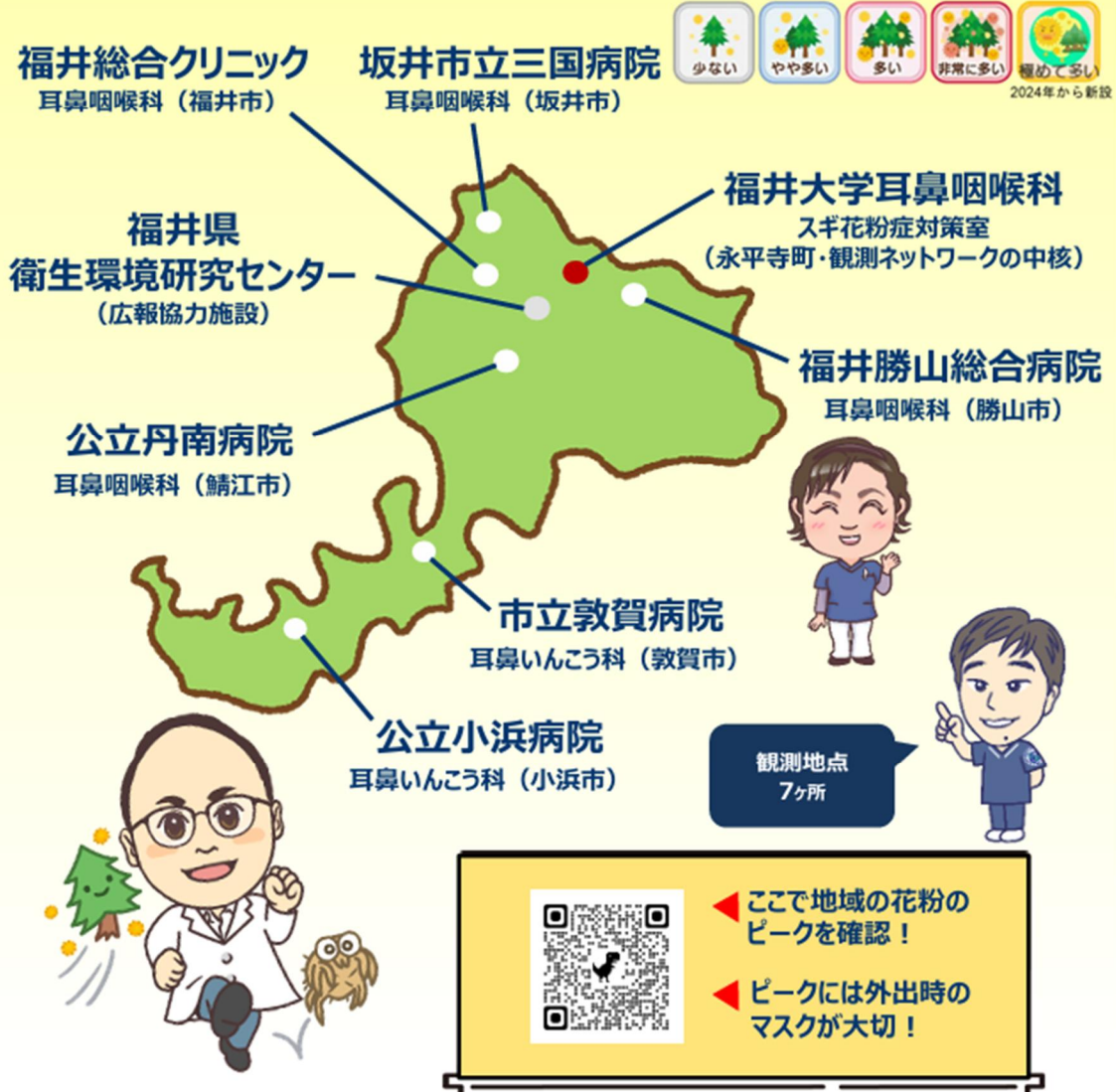
福井県衛生環境研究センター 管理室

0776-54-5630 担当者：村上佳宏

お知らせパネル：ホームページからダウンロードできますのでご自由にお使いください



2026年 スギ花粉シーズン 最新の花粉状況



ReFF 福井大学研究ファーム

「増加する小学生のスギ花粉症を予防するマスク日記アプリの社会実装」プロジェクト

-協力施設-

福井大学耳鼻咽喉科・福井県衛生環境研究センター (広報協力施設)
福井勝山総合病院・坂井市立三国病院・公立丹南病院
市立敦賀病院・公立小浜病院・福井総合クリニック
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会福井県地方部会



国立大学法人
福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI